

- 問1 フランスなどの農業国において、小麦やライ麦の生産と並行して豚や牛の飼育が行われる「混合農業」の特徴として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 奈良県公立入試 類似)
1. 熱帯の広大な土地を利用して、輸出用の商品作物のみを単一栽培する。
 2. 生産した穀物の一部を家畜の飼料とし、家畜の糞尿を肥料として土地に還元する。
 3. 夏の乾燥に強いオリーブやぶどうなどの果樹栽培と、羊の放牧を組み合わせる。
 4. 大都市向けの生乳やバターを生産するため、牧草地の確保と乳牛の飼育に特化する。
- 問2 ベルギー、フランス、ポーランドなどのEU加盟国における輸出入動向について、各国の輸出入総額に占めるEU域内向けの割合の特徴を述べたものとして正しいものを選びなさい。 (2026年 兵庫県公立入試 類似)
1. EUに加盟した時期が新しい国ほど、旧ソ連圏とのつながりを重視するため、統計上ではEU域内向けの輸出割合が極端に低くなっている。
 2. ユーロを導入しているフランスやベルギーでは、域内貿易の割合が100%に達しており、域外の国とは一切の輸出入を行っていない。
 3. イギリスがEUを離脱した2020年以降、他の加盟国においても域外市場への依存度を急速に高めたため、域内貿易の割合は一律に低下した。
 4. 国によって域内貿易の割合は異なるが、多くの加盟国において、地理的条件や関税撤廃などの恩恵により域内向けが大きな比重を占めている。
- 問3 北半球にある都市の気候について、七月の平均気温が二十五度を超えて一年で最も高い一方、月間降水量は十ミリ未満と極めて少なく、一月などの冬季に降水量が百ミリ程度まで増加する統計が見られます。このような気候において、夏季に降水量が極端に少なくなる理由として最も適切なものはどれですか。 (2024年 愛知県公立入試 類似)
1. 一年を通じて偏西風の影響を受け、湿った空気が山脈に遮られるため。
 2. 赤道付近の低圧帯から離れており、一年中上昇気流が発生しないため。
 3. 夏季に大陸から吹き出す冷たく乾燥した季節風の影響を強く受けるため。
 4. 夏季に亜熱帯高圧帯（中緯度高圧帯）の影響を強く受け、下降気流が生じるため。
- 問4 ヨーロッパ州において、EU（ヨーロッパ連合）の加盟国間で実施されている「人々の移動の自由」に関する具体的な内容として、正しいものはどれですか。 (2022年 沖縄県公立入試 類似)
1. 移動の自由が認められているのは観光目的に限定されており、就業や居住には事前の許可が必要である。
 2. 国境の検問所がすべて廃止されたため、EU域外の国からも自由にノーチェックで入国できるようになった。
 3. 域内の移動は自由になったが、他国で働く場合には必ずその国の国籍を取得しなければならない。
 4. パスポートの提示なしに国境を越えて移動したり、別の加盟国で就労したりすることが可能になった。
- 問5 ヨーロッパ南部の文化や産業について述べた文として、ラテン系言語が話されている地域の特徴に合致するものはどれですか。 (2025年 群馬県公立入試 類似)
1. ロシア語などが話され、東方正教を信仰する人々が広大な平原で小麦を栽培している。
 2. フランス語などが話され、地中海式農業によってオリーブなどが栽培されている。
 3. 英語などが話され、プロテスタントの信仰とともに混合農業が広く行われている。
 4. ドイツ語などが話され、涼しい気候を利用したライ麦の栽培や酪農が盛んである。
- 問6 ヨーロッパの国々の位置関係について述べた次の記述のうち、バルカン半島の南端に位置し、エーゲ海や地中海に面している国として最も適切なものはどれですか。 (2016年 和歌山県公立入試 類似)
1. 南ヨーロッパに位置し、バルカン半島の南端にあり多くの島々を保有するギリシャ
 2. 南ヨーロッパに位置し、地中海に向かって突き出た形状のイタリア半島にあるイタリア
 3. 西ヨーロッパに位置し、大西洋と地中海の両方に面しているフランス
 4. 北ヨーロッパに位置し、スカンディナ비아半島の大半を占めるスウェーデン
- 問7 2009年に発生した、EU域内の経済を揺るがした出来事とその影響について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2018年 鳥取県公立入試 類似)
1. 加盟国すべての債務をEUが全額肩代わりする制度が導入されたため、域内の経済格差は完全に解消された。
 2. ギリシャの財政赤字問題が表面化したことをきっかけに債務危機が発生し、他の加盟国にも経済不安が連鎖した。
 3. イギリスが債務危機に陥ったことを理由にEUを離脱し、その結果として共通通貨ユーロの流通が停止した。
 4. 東ヨーロッパ諸国の急速な経済成長により、ドイツやフランスなどの大国が財政破綻に追い込まれた。
- 問8 2017年におけるヨーロッパ主要4か国（イギリス、フランス、ドイツ、イタリア）の貿易統計を比較した際、輸入額が輸出額を1000億ドル以上も上回る大きな貿易赤字を記録している国はどこですか。 (2020年 佐賀県公立入試 類似)
1. ドイツ
 2. フランス
 3. イタリア
 4. イギリス
- 問9 ヨーロッパにおける言語の分布と歴史的背景について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 奈良県公立入試 類似)
1. 北海周辺を起源とする言語群は、主にロシアやポーランドなどヨーロッパの東部で話されている。
 2. ギリシャ語を起源とする言語群は、主にイギリスやドイツなどヨーロッパの北部で話されている。
 3. 古代の狩猟民族の言葉を起源とする言語群は、ヨーロッパ全域で共通の語彙を持っている。
 4. 古代ローマのラテン語を起源とする言語群は、主にフランスやイタリアなどヨーロッパの南部・西部で話されている。
- 問10 西ヨーロッパに位置するフランスの産業や、日本の製造業との関わりについて述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 長野県公立入試 類似)
1. 日本よりも高い労働賃金水準にあり、自動車産業などの高度な技術を要する生産拠点が置かれている。
 2. 北海で産出される資源の加工を主目的としており、日本の精密機械メーカーは進出を控える傾向にある。
 3. ヨーロッパ大陸の東側に位置しており、地中海沿岸の気候を利用した稲作が日本の製造業進出の背景となっている。
 4. 安価な労働力を活用することを主な目的として、日本の製造業が衣類などの軽工業の拠点を集中させている。
- 問11 イタリアで見られる「地中海式農業」の特徴を説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。 (2023年 熊本県公立入試 類似)
1. 夏の乾燥に強いオリーブやブドウ、冬の降水を利用した小麦などを栽培する。
 2. 一年を通じて降水量が多いことを利用し、大規模な機械化による稲作を行う。
 3. 広大な平原と肥沃な黒土を活かして、輸出用のトウモロコシやひまわりを栽培する。
 4. 冷涼な気候を活かして、都市向けの生乳を出荷する酪農や、ポテトの栽培を行う。
- 問12 北ヨーロッパのスカンジナビア半島沿岸に見られる、非常に複雑に入り組んだ海岸線を持つ「フィヨルド」の成り立ちについて述べた文として、正しいものはどれですか。 (2023年 山梨県公立入試 類似)
1. 河川による侵食で形成されたV字型の谷が、地盤の沈降によって海に沈んで形成された。
 2. 氷河によって削られたU字型の深い谷に、海水が深く入り込んで形成された。
 3. 河川が運んできた土砂が河口付近に堆積し、長い年月をかけて陸地が海へ突き出して形成された。
 4. 石灰岩が二酸化炭素を含む雨水によって溶かされ、その窪地に海水が入り込んで形成された。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 生産した穀物の一部を家畜の飼料とし、家畜の糞尿を肥料として土地に還元する。	混合農業は、食用や飼料用の穀物栽培と家畜の飼育を組み合わせることで、農業経営の安定を図る仕組みです。家畜の糞尿が堆肥として耕作地に還元されるという循環的な側面も持っています。他の選択肢は、地中海式農業（オリーブなど）、酪農（乳牛に特化）、プランテーション（熱帯の単一栽培）の説明です。
問2	答え 4 国によって域内貿易の割合は異なるが、多くの加盟国において、地理的条件や関税撤廃などの恩恵により域内向けが大きな比重を占めている。	EU域内では加盟国間での関税が不要であるため、近隣の加盟国同士で製品や部品を輸出入するメリットが非常に大きくなっています。この割合は各国の産業構造や地理的条件によって異なりますが、一般的に加盟国にとってEU域内は最大の市場となっており、輸出・輸入ともに域内向けの占める割合が高くなる傾向があります。
問3	答え 4 夏季に亜熱帯高圧帯（中緯度高圧帯）の影響を強く受け、下降気流が生じるため。	地中海性気候の夏季が乾燥するのは、気圧帯の移動が関係しています。夏になると赤道付近の暖かい空気による亜熱帯高圧帯が北上してこの地域を覆うため、強い下降気流が発生して雲ができにくくなり、乾燥した晴天が続くことになります。
問4	答え 4 パスポートの提示なしに国境を越えて移動したり、別の加盟国で就労したりすることが可能になった。	EUの統合による大きな利点の一つは、加盟国間での国境の行き来や就労が自由化されたことです。これにより、人々は国境を意識せずに隣国へ通勤したり、より良い条件を求めて他の加盟国で職を探したりすることが容易になりました。これは域内の労働力の最適化や経済の活性化に寄与しています。
問5	答え 2 フランス語などが話され、地中海式農業によってオリーブなどが栽培されている。	ラテン系言語の圏内であるフランス、イタリア、スペインなどは地中海沿岸に位置し、夏の乾燥に強いオリーブやぶどう、オレンジなどを栽培する地中海式農業が盛んです。また、これらの地域では食文化においてオリーブ油が多用されるなどの共通点も見られます。
問6	答え 1 南ヨーロッパに位置し、バルカン半島の南端にあり多くの島々を保有するギリシャ	ギリシャはヨーロッパの南東部、バルカン半島の最南端に位置しています。東側にはエーゲ海、南側には地中海が広がっており、古代から海上交通の要所として発展しました。一方、イタリアはイタリア半島、スウェーデンはスカンディナビア半島、フランスは西ヨーロッパの平原地帯を中心とした国であり、位置する半島や地域が異なります。
問7	答え 2 ギリシャの財政赤字問題が表面化したことをきっかけに債務危機が発生し、他の加盟国にも経済不安が連鎖した。	2009年にギリシャで巨額の財政赤字が隠されていたことが発覚し、国家の借金（債務）が返済できなくなるのではないかと懸念から「政府債務危機」が発生しました。この問題は共通通貨ユーロを使用している他国々にも波及し、EU全体で金融支援や財政再建の議論が行われるなど、統合の難しさが浮き彫りとなりました。
問8	答え 4 イギリス	2017年時点の統計において、イギリスは金融業などのサービス業が経済の中心となっている一方で、物品の貿易においては輸入額が輸出額を1000億ドル以上上回る大幅な赤字状態にあります。これに対し、ドイツは工業製品の輸出が非常に盛んであり、輸出額が輸入額を大きく上回る貿易黒字となっている点が対照的です。フランスも貿易赤字の傾向にありますが、その規模はイギリスほど大きくありません。
問9	答え 4 古代ローマのラテン語を起源とする言語群は、主にフランスやイタリアなどヨーロッパの南部・西部で話されている。	ヨーロッパの主要な言語は、歴史的な成り立ちから大きくラテン系、ゲルマン系、スラブ系の3つに分けられます。ラテン系言語は古代ローマ帝国の拡大とともに広まったため、帝国の中心地であったイタリアや、その影響を強く受けたフランス、スペインなどの地域で現在も話されています。これに対し、北部や西部はゲルマン系、東部はスラブ系が主流となっています。
問10	答え 1 日本よりも高い労働賃金水準にあり、自動車産業などの高度な技術を要する生産拠点が置かれている。	フランスは西ヨーロッパを代表する経済大国であり、日本の製造業にとって、単なるコスト削減のための拠点ではなく、高い技術力や欧州市場へのアクセスを重視した投資対象となっています。設問のデータにある通り、労働賃金は日本を大きく上回る水準（約1.47倍）であり、自動車産業のような資本と技術を集約した分野での海外展開が特徴的です。
問11	答え 1 夏の乾燥に強いオリーブやブドウ、冬の降水を利用した小麦などを栽培する。	イタリアが位置する地中海沿岸部では、夏に乾燥し冬に雨が降る地中海性気候が見られます。この気候に合わせて、夏場は乾燥に強いオリーブ、ブドウ、オレンジなどの果樹を育て、冬の雨を利用して小麦を栽培する地中海式農業が発達しました。
問12	答え 2 氷河によって削られたU字型の深い谷に、海水が深く入り込んで形成された。	フィヨルドは、過去の氷河期に巨大な氷の塊が山を削り、その後、海面が変化して海水が入り込むことで形成されました。選択肢にある「河川による侵食で形成されたV字型の谷が海に沈んだもの」はリアス海岸（三陸海岸や志摩半島など）の説明であり、フィヨルドとは形成要因が「氷河」か「河川」かという点で明確に異なります。